

トビイロカゲロウ科

ヒメトゲエラカゲロウ

兵庫県：要注目

Thraulius macilentus

環境省： —

種の概要

幼虫の体長は10mm程度で、同属のオオトゲエラカゲロウとは上唇の形状で区別する。河川中流域の河原近くの緩流部の礫中に生息する。羽化期は8～9月で、成虫の体長は8mm前後。

(画像無し)

国内分布

本州、九州、沖縄

県内分布記録

宍粟市、上郡町

選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
		○			

特記事項

全国的にみて分布が特異的。播磨南西部の2河川でのみ生息が確認されている。

保護上の留意点